

『ギッシングを通して見る後期ヴィクトリア朝の社会と文化』

ギッシング生誕 150 年記念

松岡光治編

溪水社、2007 年 11 月 22 日刊行予定

まえがき

序章 ギッシング小伝 Pierre Coustillas リール大学（松岡光治訳）

第 1 章 教育 小池 滋 東京都立大学

第 2 章 宗教 富山太佳夫 青山学院大学

第 3 章 階級 新井潤美 中央大学

第 4 章 貧困 石塚裕子 神戸大学

第 5 章 都市 松岡光治 名古屋大学

第 6 章 科学 村山敏勝 成蹊大学

第 7 章 犯罪 玉井史絵 同志社大学

第 8 章 出版 グラハム・ロー 早稲田大学（野々村咲子訳）

第 9 章 影響 金山亮太 新潟大学

第 10 章 イングリッシュネス 石田美穂子 青山学院女子短期大学

第 11 章 フェミニズム 太田良子 東洋英和女学院大学

第 12 章 セクシュアリティ 中田元子 筑波大学

第 13 章 身体 武田美保子 京都女子大学

第 14 章 結婚 木村晶子：早稲田大学

第 15 章 女性嫌悪 田中孝信 大阪市立大学

第 16 章 自己 新野 緑 神戸外国語大学

第 17 章 流謫 小宮彩加 明治大学

第 18 章 紀行 バウア・ポストマス アムステルダム大学（光沢隆訳）

第 19 章 小説技法 廣野由美子 京都大学

第 20 章 自伝的要素 宮丸裕二 中央大学

第 21 章 リアリズム 梶山秀雄 島根大学

第 22 章 ヒューマニズム ジェイコブ・コールグ ワシントン大学（矢次綾訳）

第 23 章 芸術至上主義 吉田朱美 北里大学

第 24 章 古典主義 並木幸充 東京理科大学

第 25 章 平和主義 ピエール・クスティヤス リール大学（田村真奈美訳）

年表 武井暁子

文献一覧

図版一覧

あとがき

執筆者一覧

索引